20~50代に聞きました!2020年忘年会シーズンのコミュニケーション事情

株式会社マンダム 2020年12月11日

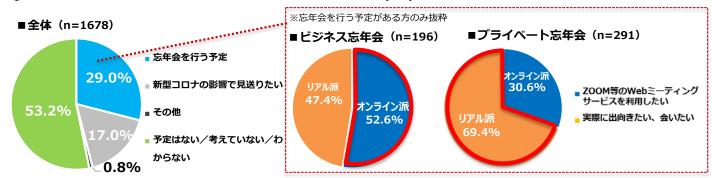
今年の忘年会は、ビジネスはオンライン、プライベートはリアルという傾向に 男性のオンラインでの印象対策「ノー準備」は ミドル4割、ヤング2割でギャップあり

ミドル男性向け化粧品ブランド「ルシード」を展開するマンダムは、今年の忘年会シーズンのコミュニケーション事情について、 全国の20~59歳の男女を対象に、意識調査を実施致しましたので、ご報告します。

【調査概要】調査手法:インターネットリサーチ 調査期間:2020年11月 調査対象:20~50代の男女 有効回答:1678名 (マンダム調べ)

コロナ禍への不安を反映?今年の忘年会、全体の53.2%が「予定はない/考えていない/分からない」。 実施予定者の内、ビジネスは「オンライン派」が52.6%。プライベートは「リアル派」が69.4%。

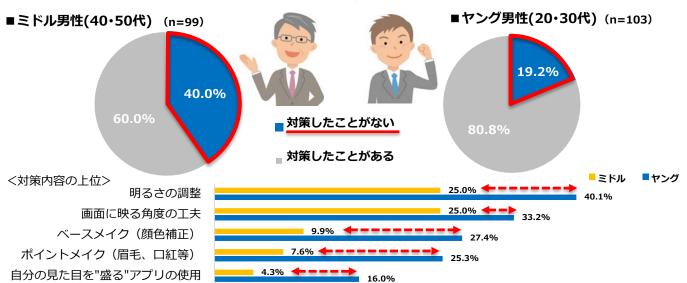
Q. 年末の忘年会について当てはまるものをお選びください。(SA)



忘年会の実施について、約半数の人は「予定はない/考えていない/分からない」の回答となり、コロナ禍で先行きの見えない不安な状況であることが伺えます。また、忘年会の予定があると回答した約3割のうち、<u>仕事関係の忘年会では「Zoom等のWebミーティングサービスを利用したい」が半数以上を占め、オンラインがやや優勢となった一方、プライベートの忘年会は約7割の人が「実際に出向きたい、会いたい」と回答し、リアルが優勢という結果に。</u>ビジネスはオンライン、プライベートはリアルという傾向が分かります。

オンライン忘年会の準備は大丈夫?オンラインコミュニケーションでの印象対策、ミドル男性(40・50代)は「ノー準備」が4割、ヤング男性(20・30代)は2割で準備に対するギャップあり。

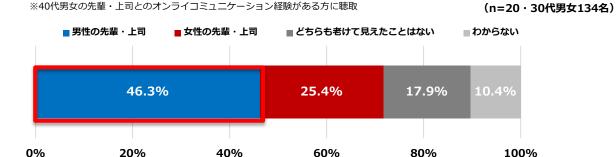
Q. 自分の画面を通じた印象を良くするための対策をしたことがあることをすべてお選びください。(MA) ※ZOOMでのMTなど、オンラインコミュニケーションをしたことがある方に聴取



オンライン画面での印象対策はミドル世代(40・50代)男性とヤング世代(20・30代)男性の間にギャップがありました。 **ミドル男性は、画面を通じた印象を良くするための対策をしたことがない「ノー準備」の回答が4割を占めました。**対して、**ヤング男性の「ノー準備」は19.2%で、約8割は「対策したことがある」と回答。** さらにヤング男性は、対策内容として「ベースメイク」(27.4%)・「ポイントメイク」(25.3%)と回答した割合が高いのも特徴の一つで、約4分の1がメイクに取り組んだことがあることも明らかに。また、「明るさの調整」(40.1%)・「画面に映る角度の工夫」(33.2%)の回答率も高く、"映り方"への工夫もヤング世代は怠っていない様です。オンライン忘年会など、オンラインコミュニケーションの機会が引き続き増えそうな年末に向けての対策にも差がでそうな結果となりました。

部下・後輩が告白!「ノー準備」の40代男性は老けて見える!? オンラインでは女性の先輩・上司よりも男性の先輩・上司の方が20ポイントも老けて見られている。

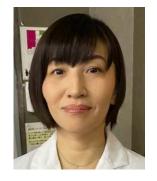
O. 40代男性の先輩・上司や40代の女性先輩・上司どちらのほうが実際会うより老けて見えましたか? (SA)



オンラインコミュニケーションに「ノー準備」の方が多いミドル男性。実際に40代男女の先輩や上司を持つ人に、どちらが実際会うよりも老けて見えるかを聞いたところ、男性の方が女性よりも「老けて見える」という結果になりました。オンラインコミュニケーションに「ノー準備」で臨みがちなミドル世代(40・50代)男性にとって、画面越しでの「老け見え」は、準備不足が原因かもしれません。

【マンダム 研究員のコメント】オンライン忘年会での40代男性「老け見え」対策とは!?

ビジネス忘年会は「オンライン」で実施する人が多い中、4割が何も準備をせず「ノー準備」でオンライン会議に臨んでいるミドル世代(40・50代)男性。『オンライン忘年会で老けて見られたくない!』そんな40代男性の「オンライン忘年会の老け見え対策」について、マンダムの研究員が説明します。



株式会社マンダム 基盤研究所

山口 あゆみ (ヤマグチ アユミ)

1972年生まれ。

マンダムの基盤研究所において、「男性の肌」や「男性の肌状態が人にどのような印象を与えるのかを探る印象肌」についての研究を行っている。

基本的なスキンケアを怠って肌荒れしているような状態だと、肌が暗く見えるので、**暗く映っているWeb画面ではより肌が暗く見えて、「老けて見える」こともあると考えられます。**さらに、ミドル世代(40・50代)男性は、ただでさえ加齢によって肌が赤黒くなりますので、Web画面の暗さと相まって「若々しい」という印象が低下していると考えられます。

Web画面には全身ではなく、基本的には顔がメインで映ります。また、"Web画面上の自分がデフォルト"になってくるとなると、基本的なスキンケアだけでなく、**簡単なメイクも取り入れていくと、自身の印象アップの方法も幅広くなっていくのではないでしょうか。** 『ルシード 印象アップローション』のようなアイテムで少しトーンを明るくしたり、『ルシード フェイスカバーコンパクト』を使って、シミや肌荒れを隠すことも効果的だと思います。

また、コロナ禍により「自分と向き合う時間が増えている方」も多いと思うので、そういった時間をスキンケアなど「自分のお手入れ」の時間として時間として使い、肌状態から変えていくのもおすすめです。 40代からのスキンケア対策として、シワ改善有効成分「ナイアシンアミド」配合の「ルシード 薬用リンクルフォースクリーム」や、シミ対策有効成分「トラネキサム酸」配合の「ルシード 薬用メラノクリーム」などがおすすめです。

ミドル世代男性の見た目印象をUP 一歩進んだスキンケア&メイク 「<u>ルシード アドバンスドケアシリーズ</u>」 「ルシード フェイスメイクシリーズ」

40才からの一歩進んだ男の本格スキンケアクリーム

■ 『ルシード アドバンスドケアシリーズ』

40才頃から急に目立ち始める「シワ」「シミ」。 本格的な肌の加齢にとまどうミドル世代男性も 多いのではないでしょうか。

そこで、ルシードより有効成分配合で、老け顔の象徴として特に気になる「シワ」「シミ」にアプローチする本格スキンケアクリーム「ルシード アドバンスドケアシリーズ」を提案します。

「薬用リンクルフォースクリーム」には、シワ 改善有効成分である「ナイアシンアミド」を自 社史上、初めて配合しました。シミ対策(※)有効成分「トラネキサム酸」配合の「薬用メラ ノクリーム」とともに、高まるミドル男性の身だしなみ意識と加齢悩みにお応えします。一歩 進んだスキンケアでありながら、どちらもベタ つかず初心者にも使いやすい使用感です。

※ メラニンの生成を抑えシミを防ぐ





(左)

ルシード 薬用リンクルフォースクリーム (医薬部外品)

(販売名:薬用リンクルクリーム) 20g/2,000円(税込2,200円)

(右)

ルシード 薬用メラノクリーム (医薬部外品)

(販売名:薬用メラノクリーム) 20g/1,500円(税込 1,650円)

価格は希望小売価格

見た目印象を瞬時に変える 40才からの男のフェイスメイクシリーズ

■ 『ルシード フェイスメイクシリーズ』

オンライン忘年会で老けて見られたくないミドル世代男性。簡単なメイクで、トーンを明るくしたり、シミや肌荒れを隠すことも効果的。フェイスカバーコンパクトはミドル男性特有の肌色に対応した2色の品揃えで、指でサッと塗ってもピタッと密着してシミやクマをカバー。一見コンシーラーには見えない高級感のあるレ

印象アップローションはミドル男性の肌に自然になじみ明るい肌色に。4種のパールパウダーによる光の乱反射で毛穴をぼかし、皮脂吸着パウダーがテカリを抑えて若々しい清潔感のある肌に整えます。

ザー調の容器にもこだわりました。

フェイスカバーコンパクトも印象アップローションも汗に強く、自然な仕上がりを長時間 キープします。







(左・中央)

ルシード フェイスカバーコンパクト

01〈明るめな肌色〉 / 02〈健康的な肌色〉 各4g/各1,500円(税込1,650円)

(右)

ルシード 印象アップローション

40ml/1,500円(税込1,650円)

価格は希望小売価格

<u>本件に関する報道関係者様からのお問合せ先: 株式会社マンダム 広報部</u> 青山オフィス: 奥・萩原 TEL 03-5766-2485 FAX 03-5766-2486 E-mail press@mandom.com